



3月20日
17時30分開場
18時開映

オープニング
Daddy Cat Man John



罪に追われて アンドリアス・ドニ監督(インドネシア)
Of chasing sin Director: Andrias Doni



タミーさんのクッキー -復元版- アレックス・アマデイ監督(アメリカ)
Tammy's Cookies (Restore version) Director: Alex Amadei



オリヴィア バイロン・リンク監督(イタリア)
Olivia Director: Byron Rink



ENTER-暗い森へ- スティーブン・コールズ監督(イギリス)
ENTER the Dark Woods Director: Steven Coles



溺死 リー・ジュンク監督(韓国)
Drowning Director: Junku Lee



午前3時のホラーポエム -日本語吹替版-
マイク・カナリー監督(アメリカ)
3AM (Japanese dubbed version) Director: Mike Canale



ディーヴァパウロ・ヴィクトル監督(ブラジル)
DIVA Director: Paulo Victor



The Fire ~炎~ クロティルド・コルソン監督(ベルギー)
A La Limite Director: Clotilde Colson

~休憩~ Intermission



犠牲 アルド・アパンゴ・オーティズ監督(メキシコ)
SACRIFICIO Director: Aldo Apango Ortiz



M666: 絶望の道 バルライ・カン監督(イギリス・スペイン合作)
M666: Road of despair Director: Balraj Kang



器 庭山智章監督(日本)
The Replacement Director: Tomoaki Niwayama



量子バイオレンス
ヴァレンティーノ・チェレンターノ監督(アルゼンチン)
Violencia Cuantica (Fest Cut) Director: Valentino Celentano



濡れた食材
マシュー・ラグステール/ケンディ・パクシア監督(アメリカ)
Wet Ingredients Directors: Matthew Ragsdale & Kendy Paxia



おやすみグレース シャイスタ・ローシャン監督(カナダ)
Goodnight Grace Director: Shaista Roshan



ピザ・パニック・パーティー 製作: Gorgazma(アメリカ)
Pizza Panic Party
Produced by: Gorgazma (Heather Mages and Mark Villalobos)



カニス ジョシュア・トレスヴァル監督(メキシコ)
Canis Director: Joshua Torresvalle

March 20
SCHEDULE

「第2回東高円寺国際映画祭 in 大厚木」3/20 上映作品紹介

映画祭オープニング映像「Daddy Cat Man John」[©Daddy Cat Man John] (日本)

第2回東高円寺国際映画祭 in 大厚木は、Daddy Cat Man John (声帯模写「猫おじさん」) のオープニング映像で開会いたします。

罪に追われて

[Of chasing sin] アンドリアス・ドニ監督 (インドネシア) [Andrias Doni@isFFilms]

[作品概要] 薄暗い下宿に引っ越してきたファラーは、奇妙な行動をとる血まみれの女を目撃する。

[監督メッセージ] あらゆるジャンルへの挑戦、つまり、それぞれの映画で新しいことに挑戦したい。私たち isFFilms のチームは、特定のジャンルにとらわれず、すべての映画を探求していきたい。isFFilms では、それぞれができることを行い、お互いアドバイスし合っているんだ。

タミーさんのクッキー —復元版—

[Tammy's Cookies (Restore version)] アレックス・アマデイ監督 (アメリカ) [Alex Amadei@Alex Amadei]

[作品概要] 兄妹がおばあちゃんの秘伝のクッキーのレシピを盗もうとして、誤ってタミーという悪魔を解き放ってしまう。タミーは血と砂糖の渴きを満たそうと兄妹に襲いかかる。

[監督紹介] アレックス・アマデイはアート集団「FILM WANTS YOU BACK」のクリエイティブ・ディレクターであり、革新的でエッジの効いたジャンル映画の創造を目指している。「タミーさんのクッキー」は、この集団最初の作品であり、2012年にコロラドのホラー映画祭で一度だけ上映されて以来幻の作品となっていた。しかしこの度監督の手により4Kレストア/カラーグレーディングが施された。

オリヴィア

[Olivia] バイロン・リンク監督 (イタリア) [Byron Rink@OREFILM]

[作品概要] 奇怪な生物がはびこる呪われた森に囚われの身となった女性。彼女は森からの脱出を試みるが、思いがけない結末を迎える……。

[監督紹介] 1976年7月4日、ファブリツィオ・バイロン・ランポッティとして生を受けたバイロン・リンクは、8歳でエドガー・アラン・ポーの本に出会った。この出会いが彼の芸術的な旅を形作る。オルタナティブ・バンド Dirtyfake における音楽活動を経て2019年、彼は3人の仲間とともに映像制作会社 Orefilm を設立、ウェブシリーズ『Fantasmagoria』などを制作した。現在、長編ホラー『Cinghia』を撮影中。

ENTER —暗い森へ—

[ENTER the Dark Woods] スティーブン・コールズ監督 (イギリス) [Steven Coles@7P Productions]

[作品概要] 現実と仮想現実の境界で普通の人々が恐怖と憎しみをぶつけ合う。

[監督紹介] 英国ミッドランズ郡のタムワースで生まれる。映画製作への冒険は人生の後半になってからで、『ENTER-暗い森へ』が監督デビュー作となる。臨床心理学者であるスティーブンは、映画製作にトラウマとの幅広い関わりに根づく独自の視点を持ち込んでいる。

溺死

[Drowning] リー・ジュンク監督 (韓国) [Junku Lee@Junku Lee]

[作品概要] 博士論文を書かなければならないユジンは、教授に内緒でこっそり一人旅に出る。しかし、大事なゼミの直前、彼女は何かの意思を持ったスイミングプールに閉じ込められてしまう。果たして彼女はセミナーに

出席できるのか？

【監督紹介】 韓国のソウルで生まれ、現在はベッドルームで映画監督をしている。

午前3時のホラーポエム—日本語吹替版—

【3AM (Japanese dubbed version)】 マイク・カナリー監督 (アメリカ) [Mike Canale@TEGMENTAL]

【監督と作品について】 マイク・カナリーはマサチューセッツ州ボストンを拠点に活動するフィリピン人ホラー監督。彼の作品は内的・外的葛藤を探求する彼自身の人生を反映したものである。『午前3時のホラーポエム』は監督自身がどのように不安を経験するかについての詩である。

ディーヴァ

【DIVA】 パウロ・ヴィクトル監督 (ブラジル) [Paulo Victor@NOVA Productions]

【作品概要】 ディーヴァはスラム街の路上で暴力行為を目撃し、危険な行動に出る。そしてある家でブラジル社会の深い闇を見るのだった。

【監督メッセージ】 『ディーヴァ』では、路上で日々直面する暴力に疲れ果て、抑圧に反抗する女性の旅を描いている。このアプローチは、抵抗のテーマと偏見や暴力への対応の複雑さを浮き彫りにし、トランスジェンダーのアイデンティティを尊重しない社会が抱える葛藤と結末を取り上げる。苦痛と抵抗の中で尊厳を求める姿を浮き彫りにする物語である。

The Fire ~炎~

【A La Limite】 クロティルド・コルソン監督 (ベルギー) [Clotilde Colson@Wise Up Productions]

【作品概要】 19歳のジャンヌが友人たちと過ごす何気ない夜が本物のホラー映画に変わってしまう。

【監督紹介】 ベルギーのナミュール出身。テレビ番組や長編映画の脚本に参加するほか、ビデオクリップ、初の短編映画『A la limite』など、監督業にも力を注いでいる。2023年6月、ベルギー・フィルムセンターから脚本助成を受けBifmarket 2024で"Best pitch"を受賞。

犠牲

【SACRIFICIO】 アルド・アパンゴ・オーティズ監督 (メキシコ) [Aldo Apango Ortiz@Aldo Apango Ortiz]

【作品概要】 生涯釣りをしてきた湖で息子が行方不明になってしまう。父親は息子連れ戻すため信仰さえも犠牲にするのだった。

【監督紹介】 映画およびミュージックビデオの監督兼プロデューサー。"SACRIFICIO"(2022)、“FUEGO”(2021)を監督し、メキシコのホラー映画の祭典であるマカプロ映画祭にセレクトされた。目標は、観客を魅了し感動を呼び起こす物語を語り続けることである。

M666：絶望の道

【M666: Road of despair】バルライ・カン監督 (イギリス・スペイン合作) [Balraj Kang@Apotheosis Productions]

【作品概要】 イングランドで再会した父娘は荒涼とした道路で車の故障に遭い、その場所が古代のレイライン上にあることを知る。そして彼らの行動がバタフライ効果によって死の連鎖を引き起こす。

【監督紹介】 バルライ・カンはイギリスのダービー出身。ジャンル映画を専門に監督、撮影、編集などを兼任。彼の長編スラッシャー映画 "Mother Mortis"(2022)はSRS CinemaとUltravisual Filmsからリリースされており、現在は『The Birdwatcher』と、『Diwali Maniac Blood Bath』の2本の長編スラッシャー映画をポストプロダクション中。なお今回上映の作品はインディペンデント・ホラー協会の2024年666チャレンジの一環として、66時間6分で製作された。

器

[The Replacement] 庭山智章監督 (日本) [Tomoaki Niwayama©[ゆとり自由帳](#)]

[作品概要] とある個展で不気味な肖像画を買った恋人たち。やがてその絵が2人を蝕んでいく……。

[監督紹介] 2016年より俳優として活動。近年自主制作にも興味を持ち始め、現在映像制作を勉強中。演じて創れる映像制作のプロを目指す。

量子バイオレンス

[Violencia Cuantica (Fest Cut)] ヴァレンティーノ・チェレンターノ監督 (アルゼンチン) [Valentino Celentano©[NO REMORSE PRODUCTIONS](#)]

[作品概要] ある女性が異次元へのゲートを開けてしまい恐ろしいクリーチャーに襲われる。そして……。

[監督メッセージ] 2001年にアルゼンチンのパラナで生まれ、ピーター・ジャクソン、サム・ライミ、ロバート・ロドリゲスの初期作品に影響を受けた。自宅の庭で短編映画を撮り始め、今日に至るまで私は見る人に楽しい時間を与える試みを続けている。

濡れた食材

[Wet Ingredients] マシュー・ラグスデール/ケンディ・パクシア監督 (アメリカ) [Matthew Ragsdale & Kendy Paxia©[Matthew Ragsdale/Blank Valley Film](#)]

[作品概要] 二人の恋人どちらを選ぶか決めかねていた女性が、ケーキに愛の魔法をかけた。それは二人の愛を燃え上がらせ、殺人もいとわなない！

[監督紹介] ケンディ・パクシア監督=10代の頃、ケンディはいつもの店でレンタルするVHSを探していた。映画は彼女を孤独でなくしてくれた。数十年後、彼女はマシューの映画の舞台裏を手伝うようになる。この映画で、ケンディのアイデアのほとんどがランダムな思考、夢、音楽、日常的なものに基づいている。

マシュー・ラグスデール監督=第一回に引き続いての参加。カリフォルニア州モデストにてメキシコ系アメリカ人の労働者階級で育つ。映画制作の傍ら『Cinemaschism』、『Catsploitation』といったあまりにもマニアックな同人誌を出版している。

おやすみグレース

[Goodnight Grace] シャイスタ・ローシャン監督 (カナダ) [Shaista Roshan©[A Very Important Production](#)]

[作品概要] 12歳のグレースは、フィルとララの両親と暮らしている。度重なる悪夢に悩まされるグレースは家の地下室に悪夢の原因があると気づく。

[監督紹介] シャイスタ・ローシャンはアラブ首長国連邦で育ったインド系アラブ人の映画監督。カナダ・フィルム・センターのプロデューサー・ラボに選出され、現在、国際的に有名な受賞歴のある映画監督たちとインディペンデント・プロデューサー兼ディレクターとして、アメリカ、イギリス、カナダ、そして現在、日本の映画祭で上映されている短編映画を制作している。

[監督メッセージ] 私にとって『おやすみグレース』は、ドラマ、ホラー、スリラーといったジャンルが入り混じると同時に、子供と両親の人間的な側面や関係を探求する物語でもある。グレースの両親の愛情に満ちた仮面が剥がれ落ち、グレースには肌だけではない傷跡が残る。この物語を語るチャンスは一度しかないのだから、できる限りすべてのリソースを活用したかった。この映画は、闇、変化、好奇心、そして "これからどうなるのか" を弄ぶものだが、私は子供の感性を保ち、その弱さと無邪気さを際立たせたかった。

ピザ・パニック・パーティー

[Pizza Panic Party] ゴーガズマ製作(アメリカ) [Gorgazma (Heather Mages and Mark Villalobos) [©Gorgazma](#)]

[作品概要] 1986年、4人のティーンエイジャーの少女らはピザ・パーティーを楽しんでいた。しかし、それは悪夢に変わるのだ！

[制作者紹介] ゴーガズマ (Gorgazma) とは特殊効果のプロフェッショナル、ヘザーとマークによって新たに設立された映画およびイベントプロダクションである。『ピザ・パニック・パーティー』は Gorgazma の記念すべき第一回作品。

ヘザー・メイジス (Heather Mages) = Gorgazma 代表。エミー賞を受賞したヘザー・メイジスは、この業界で25年以上のキャリアを持つクリーチャー&メイクアップ・エフェクトの巨匠である。彼女は『ブラックパンサー』、『インディ・ジョーンズ』、『ヘルボーイ』といった大ヒット映画、また、スティーブン・スピルバーグ、ロブ・ゾンビ、ティットマウス・アニメーション・スタジオといった業界のレジェンドたちとのコラボレートも果たし、ホラーと特殊効果の世界では押しも押されぬ存在となっている。プロデューサー、ライター、コンテンツ・クリエイターとしても活躍中である。

マーク・ヴィラロボス (Mark Villalobos) = マーク・ヴィラロボスは、ゲーム、ディズニー、ホラーの分野で30年以上の経験を持つ特殊効果の巨匠である。『キャプテン・スーパーマーケット』、『ターミネーター2』、『エルム街の悪夢』などの作品に携わっている。プラクティカル、デジタル、ストップモーション・エフェクトにおけるマークの技術は、象徴的なクリーチャーに命を吹き込んだ。クライヴ・バーカー、ティム・バートン、ウェス・クレイヴンといった伝説的な映画監督たちとのコラボレートで知られる。

カニス

[Canis] ジョシュア・トレスヴァル監督 (メキシコ) [Joshua Torresvalle [©Joshua Torresvalle](#)]

[作品概要] アレッサはインフルエンサーであり料理ブロガー。ある日、恋人のロジャーがカイナという大きな犬を家に連れてくる。それがアレッサの犬に対する深い恐怖心を呼び覚ましてしまう。

[監督紹介] ジョシュア・トレスヴァル・ヴェラスケスは1992年メキシコに生まれる。監督であり脚本家、撮影監督。"EYES OF EVA"(2020年)で監督、脚本、撮影監督を務め世界のホラー映画祭で数多くの賞を受賞。その後も"DÆSTRVCTO"(2021)、“PENÉLOPE”(2021)、“NÆXO”(2022)、“LVXIFERA”(2023)、また本作『カニス』でも監督、脚本、撮影監督を兼任している。